



平成18年4月27日
東京湾再生推進会議事務局

第2回東京湾再生セミナー 『東京湾の今を知る！(2)』 の開催について

東京湾再生推進会議では、18年度に予定している「東京湾再生のための行動計画」中間評価に向け、第2回東京湾再生セミナー『東京湾の今を知る！(2)』を別紙のとおり開催しますので、お知らせいたします。

2回目となる今回は、より生物的な視点からの東京湾をテーマとして、東京湾の生物について研究されている研究者の方や豊かな東京湾を取り戻すための取り組みをされている方々にご講演頂きます。

身近にある東京湾の現状を学んで、美しく豊かな東京湾について一緒に考えてみませんか。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<インターネットアドレス>

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/saisei/seminar2.html>

東京湾再生推進会議事務局

海上保安庁海洋環境保全推進室（問合せ先）

藤井 （03-3591-6361（内線3902）
03-3591-9819（直通））

国土交通省都市・地域整備局下水道部流域管理官

たじま
田嶋 （03-5253-8111（内線34312）
03-5253-8432（直通））

国土交通省港湾局環境整備計画室

辻 （03-5253-8111（内線46685）
03-5253-8684（直通））

第2回東京湾再生セミナー
『東京湾の今を知る！(2)』

日時：平成18年5月15日(月) 13:30～17:30

場所：海上保安庁海洋情報部庁舎
7階大会議室
東京都中央区築地5-3-1
(右図参照)



内容：

1. あいさつ

東京湾再生推進会議幹事長

海上保安庁総務部参事官 山本芳治

2. 講演予定

①東京湾生物研究史

東邦大学理学部生命圏環境科学科教授 風呂田利夫

②最近の東京都内湾における水環境の現状

日本水環境学会関東支部幹事 風間真理

③泥の中の目立たない生き物の神秘と外来種の驚異

横浜国立大学教育人間科学部助教授 西 栄二郎

④市民との協働によるアマモ場再生

神奈川県水産技術センター主任研究員 工藤孝浩

3. 全体質疑

参加費：無料

定員：50名(定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

申込〆切：平成18年5月11日(木)

申込方法：氏名、職業、連絡先(電話番号、FAX、メールアドレス)をご記入の上、メール又はFAXでお申し込み下さい。

申込先・問合せ先：

東京湾再生推進会議事務局(海上保安庁)

海上保安庁海洋環境保全推進室 藤井・佐藤

TEL: 03-3591-6361(内線3940) FAX: 03-3591-5085

E-mail: brp@jodc.go.jp

東京湾再生推進会議について

平成13年12月4日に内閣の都市再生本部において決定された都市再生プロジェクト「海の再生」（下記参照）を東京湾において推進するための協議機関で、平成14年2月5日に首都圏再生会議の下に設置されました。

推進会議の座長は海上保安庁次長が務め、構成メンバーは、八都府市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市[※]）、関係省庁（国土交通省、海上保安庁、農林水産省、林野庁、水産庁、環境省）及び内閣官房都市再生本部事務局です。事務局は、国土交通省と海上保安庁が共同で行っています。

※さいたま市は、平成16年2月23日加入

推進会議の下には、幹事会と3つの分科会（陸域対策分科会、海域対策分科会及びモニタリング分科会）が設置されています。

平成15年3月に、10年間で実施すべき東京湾の水環境改善のための施策を「東京湾再生のための行動計画」として取りまとめ、現在、各機関において同行動計画に基づく取り組みを実施しています。また、同行動計画の策定後は、進捗状況を確認するため、毎年度フォローアップを行うとともに、3年目と6年目の終了時（平成18年度、平成21年度）には総合的に進捗状況を評価する中間評価を行うこととしています。

都市再生本部第3次決定（抜粋）

Ⅲ 大都市圏における都市環境インフラの再生

3. 水環境系の再生

地表の被覆等の都市化に起因してその健全性が大きく損なわれている都市の水循環系について、河川や海の再生、市街地の雨水貯留・浸透機能の回復等、各領域の施策を総合的に推進することによりその再生を図る。

(2) 海の再生

水質汚濁が慢性化している大都市圏の「海」の再生を図る。先行的に東京湾奥部について、地方公共団体を含む関係者が連携してその水質を改善するための行動計画を策定する。